



小鹿野町 議会だより

第74号

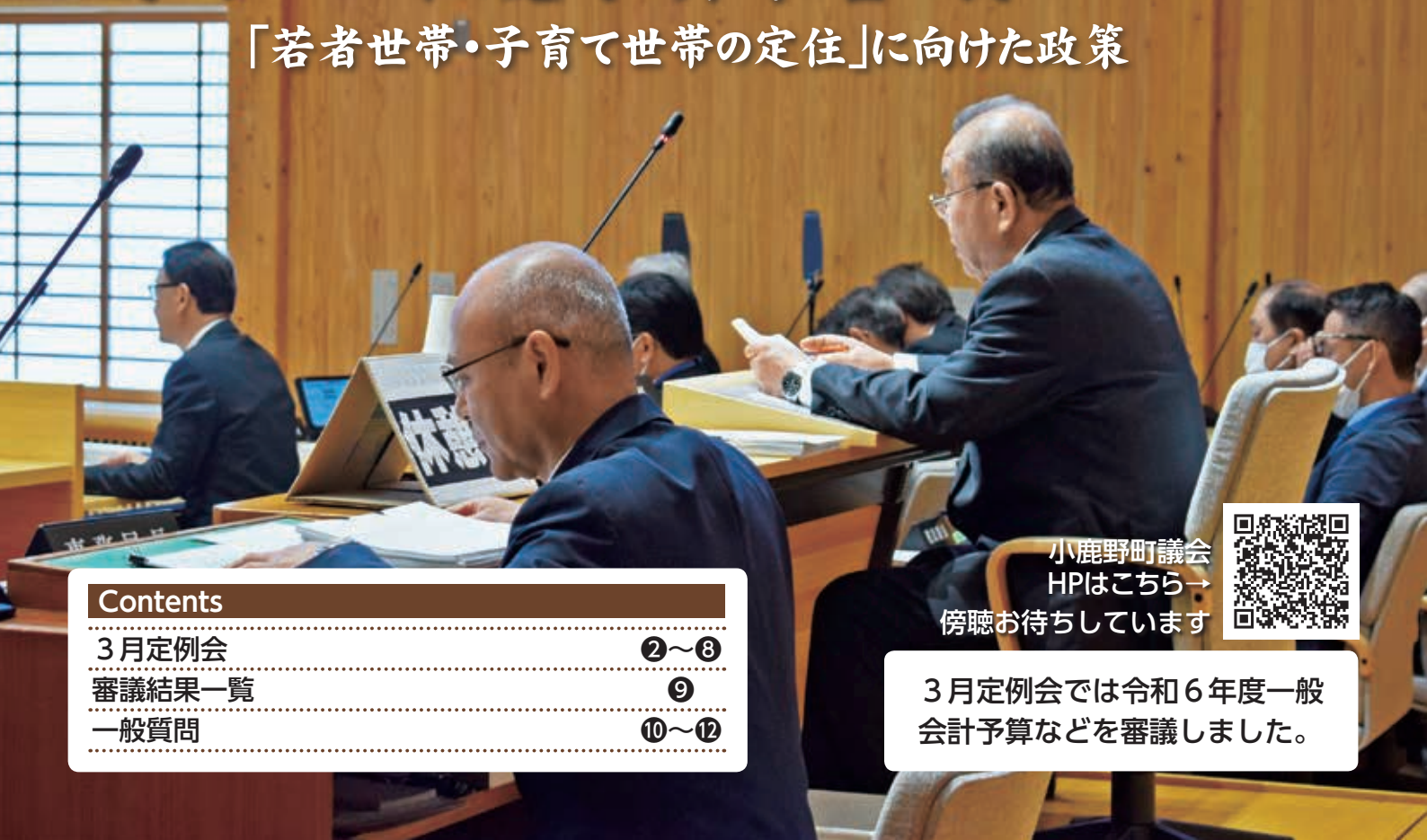
令和6年5月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会



令和6年度予算、審議

「若者世帯・子育て世帯の定住」に向けた政策



Contents

3月定例会	2～8
審議結果一覧	9
一般質問	10～12

小鹿野町議会
HPはこちら→
傍聴お待ちしています



3月定例会では令和6年度一般
会計予算などを審議しました。

第1回3月定例会

会期 3月5日～8日

本定例会では、小鹿野町浄化槽設置管理事業の設置等に関する条例や、令和6年度一般会計予算など町長提出議案30件が上程されました。慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。また、発議1件を可決し、請願1件を不採択しました。

令和6年度一般会計予算

一般会計では、前年度比2億6900万円増（3.8%増）の歳入歳出総額73億6900万円の予算となりました。

主な施策

人口減少にまけない
小さくても輝き続けるまち

・若者世帯マイホーム取得促進事業

（1410万円）

自ら居住するための住宅を取得する若者世帯に対し、奨励金を交付することとで、小鹿野町への移住促進を図るものです。

・小鹿野町出会い創出プロジェクト

（150万円）

町内の女性グループが中心となって、

女性をターゲットにしたイベントを企画、開催することで、男女の出会いを促し人口減少対策へとつなげるものです。また、町内の女性が活躍できるまちづくりを同時に推進するものです。

本町の自然を活かした地域経済の創出

・カーシェアリング事業（144万円）

町の公用車としての活用を図りながら、町民や観光客が自由に利用できる車両として一台借り上げ、カーシェアリング事業を行うものです。

・女性の就労支援・コミュニティ形成事業（490万円）

女性を対象に、リモートワークなどの働き方ができる就労環境の整備を行い、女性の定住率や所得の向上を図るものです。

・両神山自然環境整備事業（2330万円）

両神山をはじめとした、町の自然の有効活用と保全を目的に策定した「地域自然資産活用整備計画」に基づいた整備を実施するものです。令和6年度は、旧両神神社小鹿野講参籠所の解体及び改築設計業務を行うほか、物資の運搬ルート調査業務を行うものです。

かがやく未来へ おがの人づくり

・学校教育支援事業（1億975万円）

学習指導員や生活指導補助員、ICT支援員等を配置し、各学校や個々の児童・生徒の実態に応じたきめ細やかな教育の推進を行うものです。また、複式学級に対応した学習指導員を配置するほか、新たに教頭マネジメント支援員を配置し、更なる教育環境の充実を図るものです。

・指定文化財管理事業（1580万円）

町内の指定文化財【国1件、県21件、町119件の合計141件】の維持管理を行うものです。令和6年度は、引き続き飯田八幡神社空砲奉納者養成事業に対して補助金を交付して支援するほか、ようばけ対岸（奈倉側）の境界測量業務を行うものです。

・歌舞伎のまちづくり事業（1592万円）

歌舞伎を通じたまちづくりを推進するものです。令和6年度は、小鹿野歌舞伎などで使用する音響設備の更新を行うほか、全国地芝居サミットを開催し、小鹿野歌舞伎を通じた交流事業を行うものです。

すべての世代に配慮された 社会保障の充実

・いきいき100歳応援事業

(397万円)

これまでの敬老祝金に替えて、85歳の方を対象に毎年3千円分の商品券を支給し、長生きを応援することにより健康長寿を推進するものです。100歳の誕生日を迎えた方に対しては、賀詞及び5万円を支給するものです。

・七五さんの集い開催事業(90万円)

これまでの敬老会に替えて、75歳の方を対象に、敬意の意を表する事業として75(しちご)さんの集いを開催するものです。

・通学費助成事業 (516万円)

町内から町外の高等学校や町外から小鹿野高等学校に通学する生徒へ通学費の一部に補助金を交付して、子育て世帯を経済的に支援するものです。令和6年度からは、補助額の増額、町内から町外の中学校へ通学する生徒についても補助の対象とするものです。

・児童手当事業 (1億3610万円)

児童手当の支給に要する費用です。令和6年度から、支給の対象が高校生

までに拡大されます。

快適で安心して暮らせる 環境の整備

・支団分団等運営事業 (538万円)

小鹿野町消防団の各支団及び分団の活動に対して、運営を支援するものです。令和6年度からは、ラッパ班員の活動に対しても支援を行っていくものです。

・DX推進事業 (893万円)

国が掲げる自治体DX推進計画およびデジタル化社会に対応したオンラインでの申請・窓口サービスの充実や各種デジタルサービスの更なる展開を行うものです。

・町単独道路整備事業(1億3074万円)

町道の舗装や改良工事を行います。令和6年度は、町道117号線(腰ノ根地内)や町道141号線(旧清水崖団地付近)など、4路線についての舗装及び改良工事を実施するほか、観音山トンネルや煤田橋の修繕工事を行うものです。



【討論】(要約)

令和6年度
一般会計予算

【原案に反対】

9番 出浦 正夫

今まで小鹿野町では、敬老会を数十年にわたって一定の年限を区切って、それ以上の方を招待しておりました。今回から一生で一度というのはあまりにも悲しいと思います。

また、過去5年間を見ても、経費や敬老祝い金の予算が少なくなってきたりします。今の高齢者は戦後の大変な時期をくぐり抜け、今日まで地域にも町にも貢献した方なので、これまでどおりのやり方で継続した方が良いと思います。

もう一つ、国民健康保険の問題です。国民健康保険の今までの歴史を見ると、以前は1億単位の繰入金を組んでいましたが国の方針等もあり、削ってきた結果、来年度の国民健康保険税は大半の人にとって大幅に上がります。

三つ目、広域水道への出資金です。広域水道の工事費用は自治体の出資債に跳ね返ったり、水道利用者の利用料金に上乗せされています。今後、さらに値上げが予想されます。

四つ目、旧長若中学校の校庭売却の問題ですが、地域住民の反対や、長若中学校の校庭が災害時、応急の仮設住宅の適地に指定してあるということか

らも、私は旧長若中学校の校庭売却はやめた方が良いと思います。

最後に、地方自治体の予算は全部が駄目なんていうことはありませんが、先ほど申し上げました敬老会の問題、広域水道の問題、国保税の大幅値上げの問題、長若中学校の問題等々を考えると、とても賛成できませんので反対討論とさせていただきます。

【原案に賛成】

4番 笠原 義行

第2次総合振興計画に基づき、各分野バランスがとれた予算案だと感じます。

施政方針の文中にもございました、様々な事業の積極的な見直しと優先順位付けの徹底を図る、こういった考えは大いに評価したいと存じます。さらには全ての世代に配慮した社会保障という面でも、赤ちゃんからお年寄りまで、全ての町民が健康に安心して生活できる基盤作りにも積極的に寄り添う姿勢も感じられました。

また、昨今のデジタル技術を活用すべく積極的に取り組むDX情報政策推進室の設置、子育て支援、教育環境の整備等、町長の掲げる「文化の香り高く、小さくとも生き生きとした小鹿野町の創造」に向け、職員町民一丸となつて今後ますますご尽力いただきますようご期待申し上げ賛成討論いたします。

条例の制定

小鹿野町浄化槽設置管理事業の設置等に関する条例

令和6年度より公営企業に移行し、經理の方法が町立病院や国民宿舎と同様の企業会計方式となるものです。

小鹿野町保健師修学資金貸付条例

将来保健師として小鹿野町に勤務しようとするものに対し、月額5万円を限度に修学資金を貸し付けることにより保健師の養成と確保を図るものです。

専決処分の承認

小鹿野町手数料徴収条例の一部を改正する条例

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、戸籍電子証明書提供用識別符号の手数料の追加等を行ったものです。

※戸籍電子証明書提供用識別符号とは…

行政手続きにおいて、自分の戸籍の電子情報を請求するために必要な数字16ケタのコードです。

この識別符号の提出により、戸籍謄本等の提出の省略が可能になる予定です。

【討論】（要約）

【原案に反対】

9番 出浦 正夫

私が一番心配するのは、この情報の漏れいです。最近のいろんなニュースを見ますと、悪意にこういう個人情報情報を収集するいわゆる情報屋というような人たちがいて、そのデータを勝手に取って売買するということも現に行われているという情報もあります。

したがってこれらの情報が漏れないという確信が私自身持てず、承認することができませんので反対討論とさせていただきます。

主な条例の改正

小鹿野町個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、条例の改正を行ったものです。

【討論】（要約）

【原案に反対】

10番 岩田 和幸

この個人番号に関することについて

は、過去に色々トラブルもありました。基本的な個人番号そのものがまだ時期尚早ではないかと考えています。以上で反対討論とさせていただきます。

小鹿野町敬老祝金支給条例を廃止する条例

高齢者に対する祝い金支給について、別に「小鹿野町いきいき100歳応援祝い金支給要綱」を定めたため、本条例を廃止するものです。

【討論】（要約）

【原案に反対】

9番 出浦 正夫

まず第一の理由は、非常にこういう急激な決め方というのは特に高齢者にとっては寝耳に水というような決め方になるんだろうと思います。

老人クラブの関係者の方と話してもこの敬老会の持ち方を含め、いろいろな声があります。私はそれぞれの節目でみんな喜んでいただく方が本当は良いのではないかと思います。

よく高齢者の方々と相談をして、こういう問題については納得を持って決める必要があると思います。手続き的にも非常に単純に割り切ったようなやり方なので、問題があるなと思い反対

させていただきます。

議員発議

パレスチナ自治区ガザ地区ラファへの総攻撃中止、恒久的停戦を求める意見書案

日本政府がイスラエルに対して、ラファ総攻撃中止、恒久的停戦の実現に向け、直接要請をすることを強く求めるものです。

【討論】（要約）

【原案に賛成】

4番 笠原 義行

この問題は様々な歴史背景や要因が絡み合う、大変複雑な争いだと感じますし、長年にわたる複雑な問題に小鹿野町民を巻き込んで欲しくない。そんな思いから、2月28日に開かれた全員協議会において、双方に対し停戦を求めるよう意見書案の軽微な文言変更をお願いしましたが、修正は叶いませんでした。

しかしながら、民間人が巻き込まれることが予想される今回の作戦は中止すべきと感じますし、ハマスのテロ行為は到底容認できません。現在も人質を拘束していること、また、ガザ地区

にて民間人を盾に武装していることなど、様々な問題解決を双方に要請し、平和的解決を願う賛同させていただきます。

【原案に賛成】

7番 猪野 武雄

パレスチナの人たちは死の恐怖、飢餓の恐怖、病気の恐怖、この中でさいなまされている非常に大変な状況であります。ひとたびイスラエルによるラファ総攻撃がされればおびただしい犠牲者が出る、今これを止めなければいけないと思います。

日本政府は直ちにラファ総攻撃中止と恒久的な停戦の実現に向けた直接要請をするべきだと思います。以上、私の賛成討論とさせていただきます。

【原案に賛成】

10番 岩田 和幸

私は、以前からイスラエルとパレスチナについては、その2国家で共存していくべきだと思います。そうなるためには今の総攻撃を止めることが大事であり、恒久的な停戦、平和を探っていくべきだと思います。

そういうことで、総攻撃をとにかく中止していただきたいと思っています。以上で私の賛成討論とさせていただきます。

意見書の提出

発議第1号「パレスチナ自治区ガザ地区ラファへの総攻撃中止、恒久的停戦を求める意見書案」が提出され、全会一致で可決しました。

提出者 出浦 正夫

賛成者 猪野 武雄

審議の結果、可決された意見書は、内閣総理大臣ほか関係行政庁に提出しました。

パレスチナ自治区ガザ地区ラファへの総攻撃中止、恒久的停戦を求める意見書

2023年10月7日パレスチナ自治区ガザのイスラム組織ハマスなどは、イスラエルを奇襲攻撃した。こうしたテロ行為は決して許されるものではない。

イスラエルは、この奇襲攻撃への報復として陸海空軍を総動員しパレスチナ自治区ガザ（人口220万人）全域を攻撃、その結果、パレスチナ側の死者は子どもを含む2万9600人となっている。

現在、ガザ地区南部のラファには住民・避難民約130万人が暮らしている。イスラエルはラファにはイスラム組織ハマスの軍事拠点があるとして地上部隊進攻を含む総攻撃を計画している。

イスラエルによるラファ総攻撃が実施されれば、子どもを含む多くの犠牲者が出る大惨事になることは明らかである。

国際人道主義の見地から日本政府が、イスラエルに対してラファ総攻撃中止、恒久的停戦の実現に向け直接要請することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和6年3月8日

埼玉県秩父郡小鹿野町議会

請願のゆくえ

○国へ「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の継続を求める意見書」の提出を求める請願

請願者

秩父社会保障推進協議会

代表 千島 正行 他53名

紹介議員

猪野 武雄

請願審査 12月定例会で文化厚生常任委員会に付託され継続審査となった本請願は、2月14日に開催された本委員会において審査した結果、「採択とすべきもの」とされました。

3月定例会（8日）において委員長が審査結果を報告し、審議の結果、可否同数により議長裁決で「不採択」となりました。



本会議での審議

【討論】（要約）

【原案に対し反対】

4番 笠原 義行

現行の保険証の取り扱いには多くの問題があることも考えていかなければなりません。

マイナ保険証に全て移行すれば犯罪がゼロになるとは言い切れませんが、なりすまし等の犯罪抑止にもつながること、またマイナ保険証付きのスマホを持つていけば、緊急時にも身元確認や治療・投薬状況が分かり、迅速に適切な治療を受けられることなど、その他多くのメリットが期待されますのでこの取り組みに理解を示しております。以上のことから反対討論とさせていただきます。

【原案に賛成】

10番 岩田 和幸

私自身、過去に紙の保険証で大きな問題があったというのは聞いたことがあります。医療関係者からも相当な反対が出ているということを聞いています。

私としてはぜひ今までの保険証を残してもらいたいと思う気持ちを含めま

して、賛成討論とさせていただきます。

【原案に反対】

3番 高橋 耕也

行政の業務をスマート化させる、これは非常に大きな国民への利益となります。この町でも7割以上の人がマイナンバーカードを取得しており、マイナ保険に紐づけておられる方も半数以上の方がそれを利用している状況です。

その状況の中、この意見書をあげるというのはどうしても大きな民意とは反するものだと思っております。以上で反対の討論とさせていただきます。

【原案に賛成】

5番 高橋 謙治

立て付けの問題だと思っております。マイナンバーカードの取得は任意ではなくでございます。事実上マイナンバーカードを取得しなければいけないとなつていく事にかなりの違和感を感じております。以上で私の賛成討論とさせていただきます。



【原案に賛成】

7番 猪野 武雄

国はマイナ保険証を持たない人には資格確認証を発行するとしていますますが、現行の紙の保険証と何ら変わるものではありません。

国民の多くが不安を抱えているマイナ保険証の原則一本化方針を撤回し、本請願が採択されることを強く願います。以上で私の賛成討論とさせていただきます。

【原案に賛成】

9番 出浦 正夫

本請願は紙の健康保険証も存続していただきたいという主旨です。

高齢者施設に入所されている方が急病になった場合、マイナンバーカードでは施設等で預かれず、保険証として使用できないといったことも危惧されます。

高齢者がたくさんいる自治体では、紙の保険証を残すということは本当に必要なことだというふうに考えております。よって、賛成討論とさせていただきます。



議会全員協議会

1月22日開催

出席者 議員9名
欠席者 加藤議員
強矢議員

・町からの報告事項

- ① 投票区・投票所の再編計画について（投票区を20区から10区へ再編）
- ② 国民宿舎両神荘改修工事の契約について（内容等の説明）
- ③ 物価高騰対策給付事業について（内容等の説明）

・その他

- ① 埼玉県町村会からの意向について（能登半島地震に係る災害義援金）

2月28日開催

出席者 議員10名
欠席者 岩田議員

・町からの報告事項

- ① 令和6年度の予算について（主な施策についての説明）

・その他

- ① 地域商社おがの社長候補者について（候補者の紹介）

埼玉県町村議会議長会理事として、議会の運営及び地域の振興発展に尽くされた功績が認められ、栄誉ある町村議会議員特別表彰を受賞されました。

また、町村議会議長として3年以上在職し、議会の運営及び地域の振興発展に尽くされた功績が認められ、栄誉ある自治功労章を受賞されました。

全国町村議会議長会

町村議会議員特別表彰

埼玉県町村議会議長会

自治功労者表彰

加藤 喜一 議員



予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議案名		議員名	今井敏夫	高橋耕也	笠原義行	高橋謙治	高根保生	猪野武雄	皆本富男	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一	強矢好光
3月定例会	専決処分の承認を求めることについて(小鹿野町手数料徴収条例の一部を改正する条例)		○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○
	小鹿野町浄化槽設置管理事業の設置等に関する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町保健師修学資金貸付条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町町長及び副町長の給与等に関する条例及び小鹿野町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○
	小鹿野町児童福祉審議会条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町介護保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町高齢者生活福祉センター条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町敬老祝金支給条例を廃止する条例		○	○	○	○	○	●	-	●	●	○	○
	小鹿野町みどりの村関連施設条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町一般会計補正予算(第6号)		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和5年度国民健康保険町立小鹿野中央病院事業会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町営国民宿舎事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度小鹿野町一般会計予算		○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○
	令和6年度小鹿野町国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度小鹿野町介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度小鹿野町浄化槽設置管理事業会計予算		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度国民健康保険町立小鹿野中央病院事業会計予算		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度小鹿野町営国民宿舎事業会計予算		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	パレスチナ自治区ガザ地区ラファへの総攻撃中止、恒久的停戦を求める 意見書案		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	国へ「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の継続を求める意見書」の提出を求める請願		●	●	●	○	●	○	●	○	○	○	●

※ 皆本富男議員は議長のため採決に加わっていません(ただし、可否同数の場合は議長裁決となります)。

※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

町政に対する一般質問

一般質問一覧（質問順）

岩田 和幸 ・株式会社地域商社おがのについて ・災害について ・長若地内グラウンド整備計画について ・旧長若中学校について	笠原 義行 ・避難所対策について ・当町教育機関の部活動について ・定住・移住促進事業について ・民間複業人材活用に関する連携協定について
猪野 武雄 ・地震対策に関して ・幹線道路の整備等に関して ・衛生・観光行政に関して ・教育行政に関して ・地域医療に関して ・空き公共施設の利活用に関して ・有害鳥獣対策に関して	出浦 正夫 ・教育条件の整備について ・公共交通の確保・交通権の保障について ・山岳遭難防止、清滝小屋再開、自然保護について ・安全管理、危機対応について
	高橋 謙治 ・土砂等による土地の埋立てについて ・今後の公共施設の維持・運用について ・定住促進について

○10～12ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。

町政に対する一般質問

3月
定例会



能登の被災地に思いを馳せる！
町は、災害対処能力の強化を！

猪野 武雄 議員

【質】 能登半島地震では、多くの住宅やビルが倒壊し、尊い命が奪われる大災害となりました。巨大地震は、どこでも起こり得るとの前提で対処能力を強化すべきですが…。

【答】 災害に備え、防災意識の向上や自助・共助の意識醸成に取組む一方、住民参加型で障害者を受け入れる避難所開設訓練等の頻度を高めることで底上げを図ります。

【質】 長尾根や千束バイパスなどの幹線道路の取組み状況を伺います。

【答】 長尾根バイパスは、明かり部・トンネル部とも計画通り設計業務等を実施中です。千束バイパスは、本年度中に現地測量を完了予定です。また、大滝トンネルは順調に掘

【質】 能登半島地震では、多くの住宅やビルが倒壊し、尊い命が奪われる大災害となりました。巨大地震は、どこでも起こり得るとの前提で対処能力を強化すべきですが…。

【答】 災害に備え、防災意識の向上や自助・共助の意識醸成に取組む一方、住民参加型で障害者を受け入れる避難所開設訓練等の頻度を高めることで底上げを図ります。

【質】 長尾根や千束バイパスなどの幹線道路の取組み状況を伺います。

【答】 長尾根バイパスは、明かり部・トンネル部とも計画通り設計業務等を実施中です。千束バイパスは、本年度中に現地測量を完了予定です。また、大滝トンネルは順調に掘

【質】 能登半島地震では、多くの住宅やビルが倒壊し、尊い命が奪われる大災害となりました。巨大地震は、どこでも起こり得るとの前提で対処能力を強化すべきですが…。

【答】 災害に備え、防災意識の向上や自助・共助の意識醸成に取組む一方、住民参加型で障害者を受け入れる避難所開設訓練等の頻度を高めることで底上げを図ります。

【質】 長尾根や千束バイパスなどの幹線道路の取組み状況を伺います。

【答】 長尾根バイパスは、明かり部・トンネル部とも計画通り設計業務等を実施中です。千束バイパスは、本年度中に現地測量を完了予定です。また、大滝トンネルは順調に掘

【質】 能登半島地震では、多くの住宅やビルが倒壊し、尊い命が奪われる大災害となりました。巨大地震は、どこでも起こり得るとの前提で対処能力を強化すべきですが…。

【答】 災害に備え、防災意識の向上や自助・共助の意識醸成に取組む一方、住民参加型で障害者を受け入れる避難所開設訓練等の頻度を高めることで底上げを図ります。

【質】 長尾根や千束バイパスなどの幹線道路の取組み状況を伺います。

【答】 長尾根バイパスは、明かり部・トンネル部とも計画通り設計業務等を実施中です。千束バイパスは、本年度中に現地測量を完了予定です。また、大滝トンネルは順調に掘



後任の院長就任は、当分厳しいと考えます。経営的には、現在の二病棟を一病棟化する一方、在宅医療や訪問看護の機能強化を図り、町民に対する安心・安全な医療提供に注力します。

【質】 飯田地内栗尾バス停付近への公衆トイレの検討状況を伺います。

【答】 地元区長からの要望書の提出を受け、令和6年度予算に現地の測量・設計費を計上しています。



次代へ歩む 新小鹿野町の創造

笠原 義行 議員

避難所対策について

質 昨今、自然災害激甚化に伴い危機管理、防災対策の再構築といった取り組みが各自治体でも大きな課題となっております。現在でも小鹿野町としては様々な備えをしているかと思いますが。そんな中、ペット同行避難について環境省などからもガイドラインが示されていると思いますが当町のペット同行避難の対応をお伺いいたします。

答 現在の対応といたしましては、ペットのスペースを確保するにとどまり、避難所でのペット同行避難についての明確な対応策は示しておりません。今後は環境省が示したガイドラインに基づき、ペットと同行避難することを前提にした様々な対応策を検討してまいりたいと考えております。

当町教育機関の部活動について

質 少子化等や教職員の負担軽減等、様々な課題を背景に各地で部活動の地域移行について議論がなされております。当町も例外ではなく団体競技のチーム編成が困難な競技もあるのと同時に、指導者不足など子供たちがしっかりと部活動に励める環境が整備されていないのではないかと感じます。今後の部活動等の運営についてのご見解をお伺いいたします。

答 令和4年12月に学校部活動及び新たな地域クラブ活動の運営の在り方に関するガイドラインが文化庁より示され、学校部活動の運営の在り方を検討するとともに、休日の部活動を地域と連携して行うこと、学校と地域の

連携・協働により生徒の活動の場として整備すべき新たな地域クラブ活動の在り方が提示されました。埼玉県も様々な協議を重ねており、本町でも総合教育会議において今後の部活動の在り方をテーマに意見交換をおこ

なっております。今後、教職員の理解促進を踏まえた、学校との連携を進め、協議会において環境整備の方向性や児童生徒や保護者等のニーズの把握、運営団体や実施主体の選定等、議論を行っていく予定です。



小学校統合に向け 条件整備に万全を

出浦 正夫 議員

質 小学校統合に向けた条件整備について伺います。体育授業時に着用する体育着については公費負担で全児童に支給するべきと考えますがいかがですか。

答 平成28年度の中学校統合の際にも全生徒に対し体育着であるジャージを支給した経緯があります。町としても財政状況が非常に厳しい中ではありますが、小学校統合時の公費によるジャージの支給につきましては、できる

だけご意向に添えるよう準備を進めてまいりたいと考えており、令和6年度予算に計上させていただいております。

質 新入学時に父母・保護者が購入しているランドセル・ランリユック等に関し、公費負担による支給、または購入補助が出来るかについて伺います。

答 小鹿野町では、小・中学生の全世帯を対象とした保護者への経済的支援策を実施しております。

児童生徒の急激な減少が進行している中、出浦議員ご質問のランドセル・ランリユック等の公費負担による支給や購入補助につきましても、保護者負担の軽減につながる大変重要な子育て支援策の一つであると考えます。現在実施している支援策の継続を第一優先に考えながら、今後とも引き続き検討を進めてまいりたいと考えております。

質 統合後の新小鹿野小学校の開校記念日についてどんな議論がされているか伺います。中学校統合時には、旧小鹿野中学校の開校記念日がそのまま開校記念日とされましたが、新たに制定すべきと考えますがいかがですか。

答 統合後の新小鹿野小学校の開校記念日については、まだ検討されておられません。今後、協議予定です。



将来像を見据えた 空き家対策・移住支援を

高橋 謙治 議員

【質】 第2次小鹿野町総合振興計画では「移住したくなるまちづくり」として積極的な転入、移住促進を図ることとしています。

平成30年9月には移住相談窓口を立ち上げ、総合的な移住支援を開始し、約5年6ヶ月が経過しました。どのようなニーズに対してどのような支援を実施してきたのか具体的な実績、数値と内容を伺います。

【答】 平成30年9月より、平日の移住相談業務を行っており、翌年の4月から観光交流館で休日の対応をしています。総相談者件数は令和6年1月末迄に391名で、18世帯27名が移住しています。うち、農業を希望する相談者も多く、4世帯が新規就農で移住しています。

令和5年度の相談件数は63件で、住む場所の相談が6割以上で、家族での移住相談者の約8割が

空き家を希望していることから、空き家の流通を拡大させるため、固定資産税の納税通知書の発送と合わせて「ちちぶ空き家バンク」への登録を促しています。

また、今年の2月から空き家対策について宅建や相続などの民法にも明るい地域おこし協力隊員を採用し、進めています。

【質】 入居促進については、公共インフラ等の整備コストを考えると、コンパクトシティを目指しているかなければならない状況があります。特定の地域で促進するの可否か伺います。

【答】 空き家対策の推進に関する特別措置法の改正があり、市町村が重点的に空き家等の活用を図るエリアを定め、当該区域の経済的・社会的な活動を促進するために空き家の利活用を誘導することが必要であるとされており、

現在、各課で連携した空き家の対策計画を策定しており、促進区域等を決定

め、空き家の活用を図ってまいりたいと考えています。

■ 議長交際費の公開 ■ 令和6年2月～3月

2月20日	小鹿野町老人クラブ連合会 新年会	5,000円
2月28日	慶弔規定に基づく議員入院見舞金	10,000円
2月29日	小鹿野地区区長会 新年会	5,000円
3月22日	ちちぶ定住自立圏関係者懇親会 会費	6,000円
3月31日	小鹿野町歌舞伎保存会 記念式典及び祝賀会 会費	5,000円
2月～3月合計		31,000円
令和5年度 支出合計		174,000円

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、6月上旬に小鹿野町役場で開催予定です。

※小鹿野文化センター・両神庁舎・両神ふるさと総合会館のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

春の訪れは待ち遠しいものです。

暖冬と言われ桜の開花予想は例年になく早いと発表されていたが、寒の戻りで逆に遅い開花となりました。しかし四月に入り人々の門出を祝うかのごとく満開の桜が咲き誇り、目と心を満たしてくれました。桜花の春を求めて海外から多くの観光客が訪れ日本の春を楽しんでいました。一方、国内外の情勢に目を向けると、正月早々起きた能登半島地震被災地復興問題、政治資金問題、世界各地の戦争や紛争の問題、春に浮かれてばかりではいられません。小鹿野町議会は町民の安心安全のために一生懸命邁進してまいります。多くのご意見をお寄せください。

▼議会だより編集委員会

委員長	笠原 義行
副委員長	加藤 喜一
委員	強矢 好光
〃	出浦 正夫
〃	皆本 富男
〃	高橋 謙治